

③ 虫と友だちになろう

- 1 子どもたちに伝えたいこと
 - ・虫をきっかけとして身近な生き物に親しむ。
- 2 実施時期：通年
- 3 実施場所：野外（校庭や公園など）
- 4 対象学年：低学年
- 5 関連教科：生活科、総合
- 6 時数：1 時限～2 時限
- 7 事前準備
 - ・公園管理者への申請（必要な場合）
 - ・フィールドの下見
 - ・班分け
 - ・ワークシートの作成・印刷

8 当日

（1）準備する材料や道具

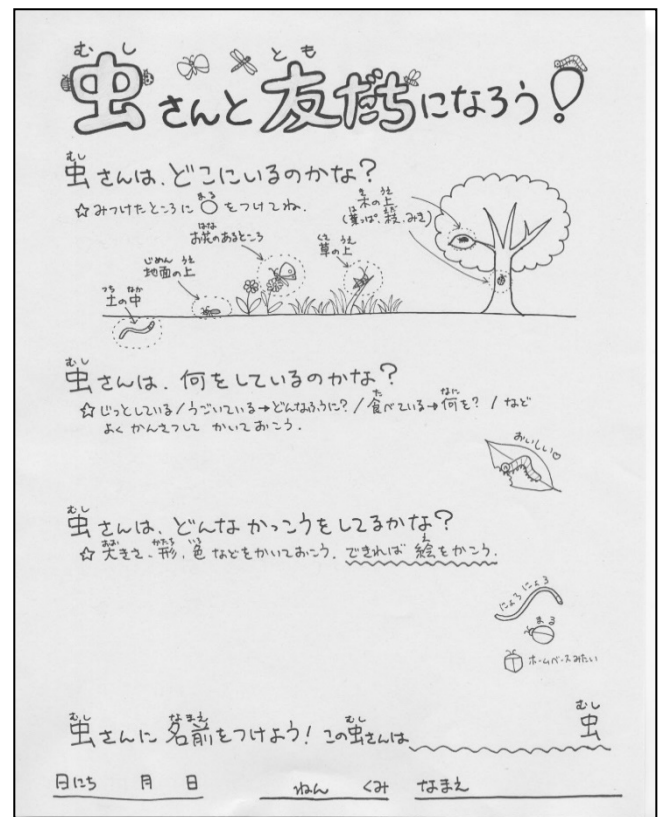
学校：印刷したワークシート、筆記具、画板、虫入れ（ペットボトルなどで手作り）
どんぐりクラブ：虫メガネ、観察ケース、ボランティア袋（ゴミ拾い用）

（2）授業の流れ

- ① あいさつ・注意
- ② ワークシートの説明
 - ・今日は皆さんに虫と友だちになってもらいたいと思う。
 - ・どこを探したらいいか、プリントを見てヒントにする。
 - ・虫がどこにいるか、何をしているか、まずは捕らないでよく見る。
 - ・虫をじっくり見たい場合は、捕まえてそっと虫入れに入れる。
 - ・虫が見つけれなくても、班の友達と一緒に見ることにする。
- ③ 虫探し
 - ・どんぐりクラブの人は、子どもたちの相談にのり、見つける手伝いをする。
- ④ 虫の観察とワークシートへの記入
 - ・班ごとに集まって作業。時間があればワークシートの裏に絵をかく。
- ⑤ 発表
 - ・どんな虫を見つけたか、どこで見つけたかなどを発表してもらう。
- ⑥ 終わりのあいさつ

9 備考

- ・事前に虫を見つけやすい場所を確認しておくとい（できれば先生とも情報共有しておく）。
- ・身近なフィールドで実施できる。
- ・虫が多い春～秋が適期。
- ・冬の場合は冬用のワークシートを用意する。



<ワークシート>